

科目名	人文社会科学総合		
曜日・講時	金曜3限		
セメスター	5	単位数	2単位
担当教員	K O P Y L O V A O L G A		
科目ナンバリング	LHM-OHU311J	使用言語	使用言語は英語です（日本語での説明も可）
メディア授業科目		主要授業科目	○
授業題目	The Otaku Culture: Media, Industries, and Fandom ①		
授業の目的と概要	本授業は日本におけるポピュラー・カルチャーとファン・カルチャー（オタク文化）の相互関係を説明する。具体的に言えば、オタクの根本的な価値観、興味及び指向、そしてそれに応じたコンテンツの分類を解説した上で、創造産業と消費者の相互影響を明らかにする。各々の創造産業の事情と戦略、コンテンツと物語内容の関係性、表現メディアの特徴、ファン活動と消費パターンといった幅広いテーマが取り上げられ、受講者が様々なメディアやそれに関連するサブカルチャーの特徴について知ることができる。皆さんがこの授業によって自分の研究において活用できる観点や考え方を見つけたらありがたいと思う。		
学習の到達目標	――オタク市場に関わる主な表現メディアの歴史を把握し、メディアの生産、流布と消費の特徴、あるいはメディアの相互関係についての知識を有する。 ――日本のオタク文化及びファンの消費行動の特徴、それに関連する主な概念を知り、他の国におけるファン・カルチャーとの共通点あるいは類似点を見いだせる。 ――日本のポピュラー作品を多面的かつ包括的に解説し、様々な観点から評価できる。		
授業内容・方法と進度予定	1. Course introduction; what is 'otaku'? 2. The many faces of otaku I: A history of fan practices in Japan 3. A brief history of fujoshi and BL 4. The many faces of otaku II: Fandom criticized from outside and within 5. Movie screening: Densha Otoko (The Train Man, 2005) 6. Different types of fan engagement and fan creativity 7. Different types of fan engagement and fan creativity. 2.5D culture 8. 2.5-jigen practices: 2.5 stage plays/musicals 9. 2.5-jigen practices: Anime (contents) tourism 10. Group presentations: Contents tourism plans and experiences 11. 2.5-jigen practices: Cosplay 12. 2.5-jigen practices: Voice acting in the Japanese popular media today 13. 2.5-jigen practices: The history of voice acting in the Japanese popular media 14. Game centers as sakariba 15. J-Horror: History, main themes and tropes of the genre 16. Movie screening: One Cut of The Dead (2017) （講義構成は変更することがあります） (the lecture content may be subject to change)		
成績評価方法	成績評価は、次の方法と割合で行う： 出席（15%）、 課題（85%）： テキストに基づく課題30% + リアクションペーパー30% + プレゼンテーション10% + 期末課題15% 課題は重要！ 出席=1、遠隔での参加（特別の理由がない限り）=0.5		
教科書および参考書	No textbook will be required as readings will be provided by the instructor.		
授業時間外学習	1週間に3時間程度の準備学習（予習・復習等）が必要となる。 復習①（1時間程度）：ビデオ上映・講義の後リアクション・ペーパーを作成し提出すること 復習②（2-5時間程度）：論文や一次資料に基づく課題 復習③（1時間程度）：講義の後、スライドを再確認すること 予習（2-3時間程度）：短いプレゼンテーションの作成		
実務・実践的授業			
その他	If you have any questions regarding the course, feel free to contact me via the following email: kopylova.olga.d4@tohoku.ac.jp You can also find me in my office (building C13, 827) on Mon.~Fri. 8:30 am-17.30 pm. 私の主な連絡先： kopylova.olga.d4@tohoku.ac.jp		

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間、「実験、実習及び実技」については30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間です。